

第73回フォーラム

「基本は人間 ～日本と中国、そして住宅」

開催日時：9月26日（金）16：30－17：30

開催場所：新宿NSビル ミサワホーム株式会社 16階会議室

ゲストスピーカー： 高穎女史（ミサワホーム総合研究所 構造・振動研究室）

講師プロフィール：

中国黒龍江省生まれ。1998年 中国南京林業大学卒業。

1998年～2003年 南京林業大学情報基盤センター勤務（センター長）。

2002年同大学で修士号取得。

2003年～2006年 東京大学大学院 農学生命科学研究科博士課程文科省留学生（農学博士）。

2007年4月ミサワホーム総合研究所入社。構造・振動研究室所属。

東京大学中国人留学生学友会会長、東京地区中国人留学生学友会副会長、全日本中国人留学生学友会副会長を歴任。

今回は、ミサワホーム総合研究所から2003年に日本へ留学され「日中の架け橋」としてご活躍の高穎先生をゲストスピーカーとしてお迎えし、日中両国での生活を通じて感じたこと、ご自身で体験された日本と中国の違いなど貴重なお話をさせていただきました。

その中で印象に残っているお話は、日本語の不思議についてでした。

日本人なら誰でも普通に使う「お（御）」を付ける言葉と付けない言葉の不思議。

（例；二階→お二階 ◎、三階→お三階 ×。そば→おそば ◎、ラーメン→おラーメン ×など）

確かに、言われてみるとその理由を説明できませんが、誰でも自然に使っている日本語の不思議は、外国人が日本語を学ぶ時にとっても理解しにくいところだそうです。フォーラム中に「この方式のわかる方いましたら、ぜひ教えて下さい」と高先生に言われましたが誰一人うまく説明ができず一瞬沈黙の後会場は大爆笑という一幕もありました。そして、カタカナ・謙譲語など多様な言いまわしを使い分けるのは日本独特とのことで言われてみるとそうなのかと新しい発見をしたような気分でした。

また、住宅については中国の戸建所有者はお金持ちしかいない。という事で日本とは違い興味深かったです。外国人ならではの切り口でとても楽しいフォーラムとなりました。

当日は、会場を貸して頂いたミサワホーム株式会社の皆様をはじめ、会員企業を含めて45名と大盛況となりました。



(A.H 記)

(関連記事：会報 NO.176 掲載)